

百年の軌跡

A Hundred Years of History

Contents

- ・(株)浅田製作所 11頁
- ・タキイ電器(株) 12頁
- ・瀧本(株) 13頁

2025年は昭和100年
激動の時代を乗り越えた長寿企業

2025年は昭和100年にあたり、日本の歴史にとって特別な節目の年である。戦争、復興、高度経済成長、バブル崩壊と劇的な変化を経る中で多くの企業が誕生し、切磋琢磨しながら成長を遂げてきた。しかし、全ての企業が存続できるわけではなく、時代の変化に適応できなかった企業は淘汰の波に吞まれた。その一方で、創業100年を超える長寿企業は叡智と努力で確固たる経営基盤を築いてきた。

日本は長寿企業数が世界一
長寿企業が持つ特徴とは？

日本は創業100年以上の長寿企業が世界で最も多い国とされている。日本の長寿企業の特徴として、同族経営が多く、組織文化を維持し続けている点が挙げられる。創業時の精神や経営哲学を継承しつつ、新たな世代が時代に合った経営手法を取り入れる新陳代謝を行うことで進化を遂げてきた。よって、長寿企業の中には伝統的な価値を守るだ

けでなく、新しい技術やビジネスモデルを積極的に取り入れ、競争力を維持してきた事例も多い。特にデジタル化が進む現代においては、老舗企業がオンライン市場に参入したり、AIやIoT技術を活用したりするなど、新たな挑戦を続けることで成長を遂げている。

長寿企業の経験と知恵は、次世代の経営者にとって学ぶべき点多い。特に変化の激しい現代社会において、企業がどのように持続的な成長を遂げるべきかを考える上で、100年の歴史を持つ企業の戦略と実践を学ぶことは今後の企業経営の糧となるだろう。

次号より新コーナー

「百年の軌跡」がスタート

次号より創業100年以上の本市企業を取り上げ、その成功の秘訣や歴史を紐解いていくコーナー「百年

この続きは会員事業所
のみご覧いただけます